

Stand For Life

駆けつける。
いのちを繋ぐために。

NEW

社会福祉学部 スポーツ健康福祉学科

救急救命コース

2024年4月開設予定



あなたの学びを あなたのカタチに
九州医療科学大学
Kyushu University of Medical Science

厚生労働省認定の国家資格者 「救急救命士」を目指して。

社会福祉学部 スポーツ健康福祉学科 **救急救命コース**

専門コースの開設は
南九州の
大学で初!



救急救命士とは?

救急救命士は、病院前救護活動のスペシャリストといわれ、救急現場で傷病者の症候を観察・評価し、必要な処置を行いながら、適切な医療機関に搬送する役割を担う医療国家資格です。また、令和3年10月には法の一部改正が施行され、対象者が搬送されるまでの間から入院するまでの間に変更されたことから、活動の場が医療機関の中にもまで拡大され、期待されている資格です。

救急救命士に求められる観察力や判断力、チーム医療に不可欠なマネジメント力やコミュニケーション力、幅広い救急現場で対応が可能な高い専門スキルを養成。

本学の学びの特徴

- 1 救急救命士として必要な科学的思考及び教養を身につけ、客観的な判断力を培い、主体的な行動力を身につける。
- 2 個の持つ力を引き出し、豊かな人間性と倫理観を身につけ「多職種連携」を実践できる医療人を育成する。
- 3 救急救命士の専門性を探究し続ける能力や地域社会に貢献できる医療従事者を育成する。



学内専用の救急車を完備。

医療機関や消防機関と緊密に連携した教育プログラムを展開。

充実の実践カリキュラム

救急救命士に求められる高い観察・判断力と、現場でのマネジメント力・コミュニケーション力、そして救急救命処置の技術修得には、より現場に近い形での訓練が必要不可欠となります。そのため、救急処置実習では様々な医療器具を取り扱い実践的な想定訓練を実施します。中でも、重要な業の一つである「搬送」のスキルでは、実際の高規格救急車を用いて「安全・確実・迅速」を徹底して傷病者の移乗・曳航、救急車内への搬入・搬出と実走行までの一連の訓練を実施します。また、学内で学んだ実践的活動スキルは、学外における消防署、医療機関それぞれの臨地実習で確固としたものにしていきます。

お問い合わせ先

九州保健福祉大学 入試広報室
〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1

☎ 0120-24-2447
✉ kouhou@phoenix.ac.jp

